

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	職員が未資格・未経験者が多く、施設内外研修の不足もあり、職員個々のスキルがなかなかアップしない。施設内研修を全員が受けることが少ない。	充実した施設内外研修を設け、職員のスキルアップが図れる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設外研修を多く設ける。</li> <li>施設内研修を月1回のミーティング内で実施していたが、別に設け全員参加できるようにする。</li> <li>年間の研修スケジュールを作成する。</li> </ul>	12ヶ月
2	33	重度化や終末期に向けて、ご家族との話し合いはしているが、基本的な対応指針ができていない。	重度化した場合や終末期の基本的な対応指針を書面で定め、その時が訪れた場合に混乱なくご本人本位の支援ができるようになる。	まず、ご家族、主治医との話し合いを詰め、各利用者の基本対応指針を書面化する。	6ヶ月
3	42	介助の必要な方への口腔ケアは行き届いているように思われるが、介助なしで声かけし自身でされる方への口腔ケアは不十分に思われる。	利用者全員の口腔内の清潔保持ができ、自身の歯でおいしく食事が食べることが維持できる。	歯科医師にての定期検診を依頼し、また、口腔ケアの指導も依頼する。	1ヶ月
4	2	移転後のため地域交流ができていない。	自治会・保育園と交流し、またボランティアの依頼を多くし、地域交流が図れる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>自治会に要請し月1回の周辺掃除の参加</li> <li>保育園と年間交流スケジュールを作成</li> <li>各分野のボランティア要請を図る。</li> </ul>	6ヶ月
5	52	移転後のためまだ生活感がない。	生活感がある環境作りを目指す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>のれんを作る。</li> <li>暖かみのある素材を使用し、空間作りを考える。</li> <li>利用者とともに手作りの環境作りをする。</li> </ul>	12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。